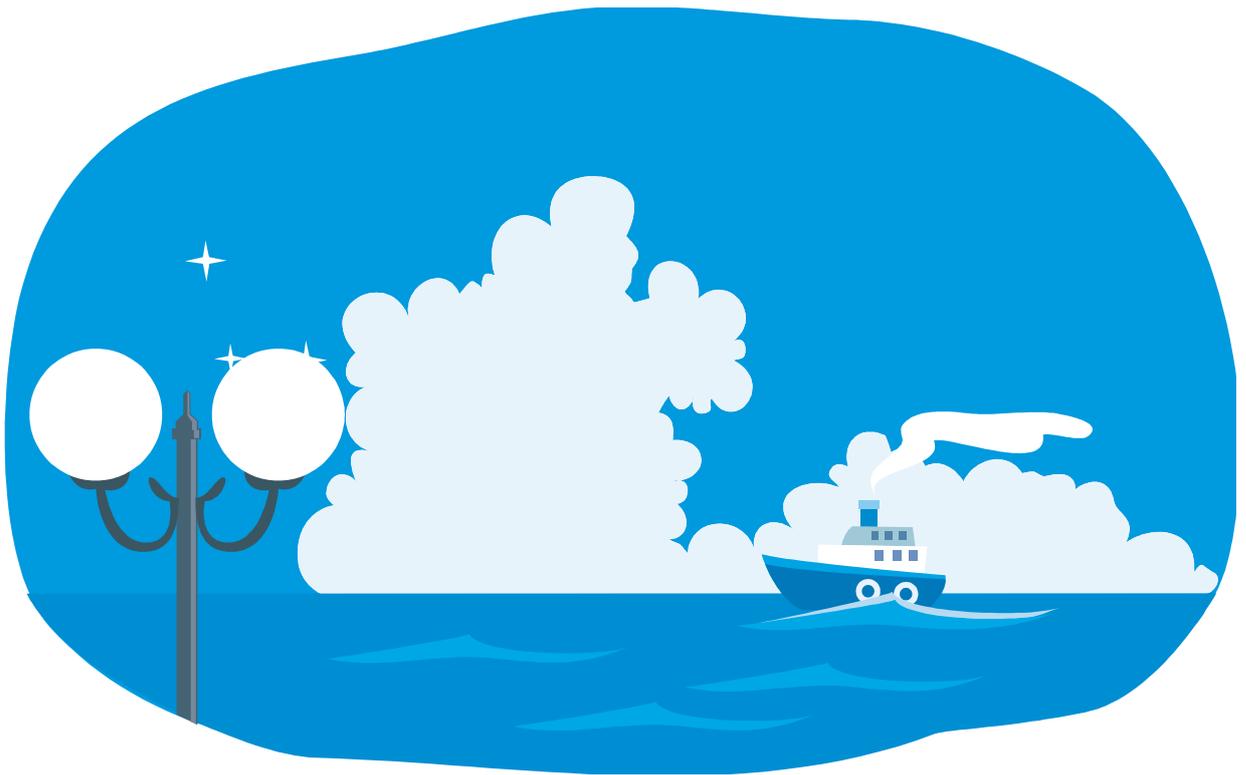


葉山町相談支援ファイル

コ ン パ  ス

こん葉す



葉山町
平成 22 年度初版発行
平成 25 年度改訂
平成 30 年度改訂

支援ファイル作成にあたって

相談支援ファイル「こん葉^oす」は、大海原を進む船が進路・方位を知るために使う「コンパス（羅針盤）」から名付けました。ひとりひとりが「コンパス（羅針盤）」を使いながら、自分自身の人生の航路を歩んで行ってほしいという願いが込められています。

個人の成長記録として、周囲の人や関係する支援者からの一貫性のある支援を受ける生育記録として、そのつど書き込んで、ご活用ください。

問合せ先

葉山町相談支援ファイルに関する問合せは、

葉山町福祉部子ども育成課

(046-876-1111 内線 222)

福祉部福祉課

(046-876-1111 内線 235、236)

葉山町教育委員会学校教育課

(046-876-1111 内線 7223)



葉山町相談支援ファイル「こん葉す」目次

目次

はじめに 支援にあたる各関係機関の皆様へ

支援シートⅠ これまでの支援これからの支援 ～未就学から小学校へ～

支援シートⅠ これまでの支援これからの支援 ～小学校から中学校へ～

支援シートⅠ これまでの支援これからの支援 ... ～中学校から高等学校等へ～

引継ぎ支援シートⅡ

プロフィール

わたしの様子

わたしが生まれたときからの様子

わたしの病気、けがなどの受診歴と利用している医療機関

わたしの検査等の記録

わたしが通っていたところと受けた支援（就学前）

わたしが通っていたところと受けた支援（小学校）

わたしが通っていたところと受けた支援（中学校）

わたしが通っていたところと受けた支援（高等学校等）

わたしが通っていたところと受けた支援（学校卒業後）

わたしの受賞記録～私が自慢したい頑張り記録～

わたしが利用している支援機関（子どもの頃から今まで）

わたしの手帳

わたしの相談・支援内容

わたしの相談・支援内容 その2

葉山町相談支援ファイル「こん葉°す」について～目的と使い方～

葉山町相談支援ファイル「こん葉°す」とライフステージ

～就学前のお子さんのご家族へ～

葉山町相談支援ファイル「こん葉°す」とライフステージ

～小学生のお子さんのご家族へ～

葉山町相談支援ファイル「こん葉°す」とライフステージ

～中学生の方とそのご家族へ

葉山町相談支援ファイル「こん葉°す」とライフステージ

～高校生の方とそのご家族へ

葉山町相談支援ファイル「こん葉°す」とライフステージ

～大学生・社会人等の方とそのご家族へ～

（参考資料1）関係機関先

（参考資料2）同意書

はじめに 支援にあたる各関係機関の皆様へ

～保護者の方がこのファイルを持参されたら～

●葉山町相談支援ファイル「こん葉す」について

町の発達支援システムの一部として、からだやこころ、発達や行動など、何らかの面で周囲のサポートが必要なお子さんや成人の方々が、各関係機関と情報を共有し、ライフステージの様々な場面で、適切な相談や支援を受けられるようご活用いただくファイルです。このファイルはいつの時期からでも利用できます。

ご本人や保護者の方と各関係機関と一緒に相談支援ファイルを記入することで、情報が共有され、支援が円滑に進められることが期待されます。ご本人の幼児期、学齢期、成人期の情報をつなぎ、医療、保健、福祉、教育、労働等の各機関が連携しながら、一貫性・継続性のある支援を行えるようにするための情報源として活用できるファイルとなります。是非、ご協力ください。

①ファイルの情報保管や記録への支援をお願いします

本人の成長発達等に関し、残しておいた方が良い情報があれば、ご本人や保護者の方にご説明の上、このファイルに綴じるようご説明ください。

(相談内容の記録、支援シートや個別の支援計画の写し、診断書のコピー、受診を始めた日付と医療機関等医療情報、薬剤管理情報書の写し、発達検査所見等)

②支援シートⅠやⅡ、個別の支援計画を作成するための支援をお願いします

支援シートのⅠやⅡの作成や、個別の支援計画の作成に関して、ご本人や保護者の方から依頼があった場合にはご協力ください。(この後のページにあります)

③ファイルの情報を支援に活用すること

相談があった場合には、保護者やご本人から提示された情報を、今後のご本人や保護者の支援のためにご活用ください。

ご本人の支援方法の検討等のために、個人情報に十分配慮した上での対応が必要となりますので、他機関と情報の共有をする必要がある場合には、保護者かご本人に、情報提供に関する「同意書」(巻末添付)を提出して頂き、葉山町の担当課(福祉課・子ども育成課・学校教育課)にご相談ください。

支援シートⅠ これまでの支援 これからの支援

～未就学から小学校へ～

※所属機関が変更になる場合に記入をしてください。

記入年月日 年 月 日

ふりがな 氏名	所属機関	記入日	相談メンバー
	↓		

*記入者には○印をつける

	項目	内容
これまでの取組	所属機関	
	家庭生活	
	余暇・地域生活	
	健康・安全・相談	

これまでの取組 の評価		
----------------	--	--

これからの計画	これからの方針	
	所属機関	
	家庭生活	
	余暇・地域生活 卒業後の生活	
	健康・安全・相談	

支援シートⅠ これまでの支援これからの支援

～小学校から中学校へ～

※所属機関が変更になる場合に記入をしてください。

記入年月日 年 月 日

ふりがな 氏名	所属機関	記入日	相談メンバー
	↓		

*記入者には○印をつける

	項目	内容
これまでの取組	所属機関	
	家庭生活	
	余暇・地域生活	
	健康・安全・相談	

これまでの取組の 評価		
----------------	--	--

これからの計画	これからの方針	
	所属機関	
	家庭生活	
	余暇・地域生活 卒業後の生活	
	健康・安全・相談	

小学校 6 年生の
通知表（所見欄）のコピーを
貼付してください。

支援シートⅠ これまでの支援これからの支援

～中学校から高等学校等へ～

※所属機関が変更になる場合に記入をしてください。

記入年月日 年 月 日

ふりがな 氏名	所属機関	記入日	相談メンバー
	↓		

*記入者には○印をつける

	項目	内容
これまでの取組	所属機関	
	家庭生活	
	余暇・地域生活	
	健康・安全・相談	

これまでの取組の 評価		
----------------	--	--

これからの計画	これからの方針	
	所属機関	
	家庭生活	
	余暇・地域生活 卒業後の生活	
	健康・安全・相談	

中学3年生の
通知表（所見欄）のコピーを
貼付してください。

引継ぎ支援シート II

複数の機関が支援しているときに支援の内容と役割分担について、親と支援者で記入をしてください。

記入年月日 年 月 日

ふりがな 氏 名	
-------------	--

項目	担当者	支援の内容
支援機関		

	現状・課題	取組、具体的な支援や配慮
家庭生活		
余暇・地域生活		
健康・安全・相談		

(記入者 所属 氏名)

プロフィール

ここからは、ご本人や保護者がいつでも記入をしてください。
更新したいことがありましたら、用紙を足してください。

記入年月日 年 月 日

ふりがな			男 女	年 月 日生		
氏名 (愛称)	()					
住所	〒 -		連絡先	() -		
保護者 の方の 氏名	父の 氏名			生年月日	年 月 日生	
	母の 氏名			生年月日	年 月 日生	
家族の 方の状況	続柄	ふりがな 氏名	生年月日	続柄	ふりがな 氏名	生年月日
			年 月 日生			年 月 日生
			年 月 日生			年 月 日生
			年 月 日生			年 月 日生
緊急連絡先1	氏名(続柄)	ふりがな 氏名 ()				
	連絡先	自宅	()	-		
		携帯	()	-		
		職場	()	-		
緊急連絡先2	氏名(続柄)	ふりがな 氏名 ()				
	連絡先	自宅	()	-		
		携帯	()	-		
		職場	()	-		

※ このページを関係機関にコピーしてわたすことで、大切な連絡先を関係機関と共有することができます。



わたしの様子

記入年月日 年 月 日 (歳 ヶ月)

各項目について、好きなもの、嫌いなもの、苦手なもの、こだわり等や、こういう環境ならこんなことが出来るなど、何でも記入してください。

支援者に伝わるよう、定期的に見直して、新しく書きましょう。

わたしの好き嫌いなこと	好き		嫌い	
	(屋内・屋外)		(屋内・屋外)	
遊び・活動				
食べ物・飲み物				
人や物との関わり	得意なこと			
	したり、されたりすると喜ぶこと			
	人にされるのを嫌がること			
	苦手な場所や音、遊び、活動など			

	コミュニケーションの取り方	<input type="checkbox"/> 言葉で伝えられる（単語・二語文・ ） <input type="checkbox"/> 独自の方法で伝えられる （身振り・絵カード・写真・ ）
	必要なサポート	
生活上の配慮	食事（好き嫌いや食物アレルギーなど）	
	トイレ	
	着替え	
	清潔	
	パニックになったときの対応	
	睡眠	
	困っていること	
その他		

記入した時期の写真を貼ってください

※新しい用紙が必要な場合、町ホームページから印刷するか役場（子ども育成課、学校教育課、福祉課）に取りに来てください。

わたしが生まれたときからの様子

記入年月日 年 月 日

妊娠時状況	<input type="checkbox"/> 所見なし <input type="checkbox"/> 所見あり <ul style="list-style-type: none"> • 妊娠高血圧症候群 (妊娠 週頃) • 切迫流産 (妊娠 週頃) • 切迫早産 (妊娠 週頃) • その他 () <input type="checkbox"/> 内服薬 <ul style="list-style-type: none"> • なし • あり() 					
出産時の状況	父 母 年 齢	父 歳 ・ 母 歳 ・ 第 子				
	分 娩	<input type="checkbox"/> 正常分娩 <input type="checkbox"/> 帝王切開 <input type="checkbox"/> 吸引分娩 <input type="checkbox"/> 微弱陣痛 <input type="checkbox"/> そ の 他 ()				
	在 胎 期 間	週	出生時体重 g			
	出生時の状況	<input type="checkbox"/> 頭 位 <input type="checkbox"/> 骨 盤 位 <input type="checkbox"/> そ の 他 ()				
新生児期の状況	胎児仮死	<input type="checkbox"/> な し <input type="checkbox"/> あ り (分)				
	哺 乳 力	<input type="checkbox"/> 普 通 <input type="checkbox"/> そ の 他 ()				
	栄 養	<input type="checkbox"/> 母 乳 <input type="checkbox"/> 混 合 <input type="checkbox"/> ミルク				
	保育器の使用	<input type="checkbox"/> な し <input type="checkbox"/> あ り (日間)				
	黄 疸	<input type="checkbox"/> な し <input type="checkbox"/> あ り (光線療法 時間)				
	特別な処置	<input type="checkbox"/> な し <input type="checkbox"/> あ り (内容)				
乳幼児期の発達経過	首のすわり	か月頃	寝返り	か月頃	おすわり	か月頃
	人見知り	<ul style="list-style-type: none"> • か月頃 • なかった 	はいはい	か月頃	つかまり立ち	か月頃
	つたい歩き	か月頃	歩き始め	歳 か月頃	ことばの出始め	歳 か月頃
	指差し	歳 か月頃	2語文を話す	歳 か月頃	3語文を話す	歳 か月頃
	友達遊び	<input type="checkbox"/> よくできた <input type="checkbox"/> あまりできなかった				
	けいれん	<input type="checkbox"/> な し <input type="checkbox"/> あ り (熱性けいれん・無熱性けいれん) 歳 か月頃 ~ 歳 か月頃 回				
	そ の 他					

※ 母子健康手帳をファイルと一緒にすることで、記入を省略できます。

母子健康手帳に記入もれがないか、今一度、見直しましょう！

わたしの病気、けがなどの受診歴と利用している医療機関

今までの、あるいは現在治療を受けている病気、けが、医療機関等について記入しましょう。感染症なども忘れずに記入しましょう。

年齢（年・月）	診断名	かかった医療機関	診療科名	症状	服薬している薬
（例） 〇年〇月〇日 2歳 7ヶ月	熱性けいれん	〇〇〇総合病院	小児科	風邪で39℃の発熱 けいれんが1分以上続いた。	37.5℃以上の発熱でダイアップ座薬
年 月 日 歳 ヶ月					
年 月 日 歳 ヶ月					
年 月 日 歳 ヶ月					
年 月 日 歳 ヶ月					
年 月 日 歳 ヶ月					
年 月 日 歳 ヶ月					
年 月 日 歳 ヶ月					
年 月 日 歳 ヶ月					
年 月 日 歳 ヶ月					
年 月 日 歳 ヶ月					
年 月 日 歳 ヶ月					

※薬のアレルギーなど、注意すべき事項も記入しましょう

わたしの検査等の記録

療育施設や医療機関、児童相談所等で検査等を受けた時には、検査結果の説明時にファイルを持参し、結果について記入しておくようにしましょう。

実施日	年齢	検査機関・実施者	検査の種類と結果
(例) 〇〇年 〇〇月〇〇日	〇歳〇か月	〇〇診療所 等	田中ビネー発達検査にて IQ 〇〇 等

※ 検査の結果は、ビニールファイルに入れておきましょう。
以前のものと比べることで、今後の参考になります。



わたしが通っていたところと受けた支援（就学前）

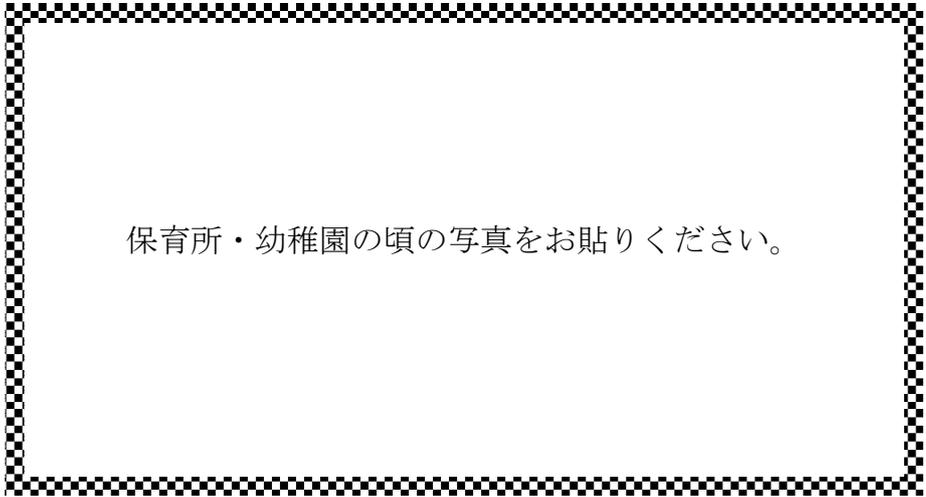
保育所・幼稚園名 (組)	期 間	担任名	受けた支援
(例) 〇〇〇幼稚園 (〇〇組)	〇〇年〇〇月〇〇日 ～ 〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇〇〇	指導員加配等
	年 月 日 ～ 年 月 日		
	年 月 日 ～ 年 月 日		
	年 月 日 ～ 年 月 日		
	年 月 日 ～ 年 月 日		
	年 月 日 ～ 年 月 日		
	年 月 日 ～ 年 月 日		

行事やがんばっていたこと（ 年 月 日記入）

親が残したい思い出（ 年 月 日記入）

親からのメッセージ（ 年 月 日記入）

その他（1週間の流れなど） （ 年 月 日記入）



わたしが通っていたところと受けた支援（小学校）

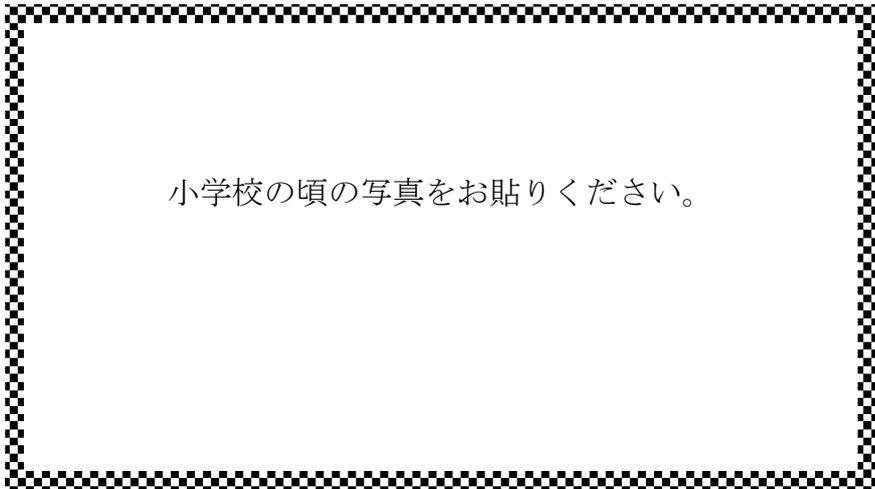
学校名	学年	期 間	担任名	受けた支援
(例) 〇〇〇小学校	〇年	〇〇年〇〇月〇〇日 ～ 〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇〇〇	〇〇支援級在籍等
	年	年 月 日 ～ 年 月 日		
	年	年 月 日 ～ 年 月 日		
	年	年 月 日 ～ 年 月 日		
	年	年 月 日 ～ 年 月 日		
	年	年 月 日 ～ 年 月 日		
	年	年 月 日 ～ 年 月 日		

行事やがんばっていたこと（ 年 月 日記入）

親が残したい思い出（ 年 月 日記入）

親からのメッセージ（ 年 月 日記入）

その他 習い事や1週間の流れなど（ 年 月 日記入）



小学校の頃の写真をお貼りください。

わたしが通っていたところと受けた支援（中学校）

学校名	学年	期 間	担任名	受けた支援
(例) 〇〇〇中学校	〇年	〇〇年〇〇月〇〇日 ～ 〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇〇〇	〇〇支援級在籍等
	年	年 月 日 ～ 年 月 日		
	年	年 月 日 ～ 年 月 日		
	年	年 月 日 ～ 年 月 日		

行事やがんばっていたこと（ 年 月 日記入）

親が残したい思い出（ 年 月 日記入）

親からのメッセージ（ 年 月 日記入）

その他 習い事や1週間の流れなど（ 年 月 日記入）



写真をお貼りください。

わたしが通っていたところと受けた支援（高等学校等）

学校名	学年	期 間	担任名	受けた支援
(例) 〇〇〇高 等学校	〇年	〇〇年〇〇月〇〇日 ～ 〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇〇〇	(サポート校在籍等)
	年	年 月 日 ～ 年 月 日		
	年	年 月 日 ～ 年 月 日		
	年	年 月 日 ～ 年 月 日		
	年			

行事やがんばっていたこと（ 年 月 日記入）

親が残したい思い出（ 年 月 日記入）

親からのメッセージ（ 年 月 日記入）

そのほか 習い事や1週間の流れなど（ 年 月 日記入）

写真をお貼りください。

わたしが通っていたところと受けた支援（学校卒業後）

アルバイトも書きましょう

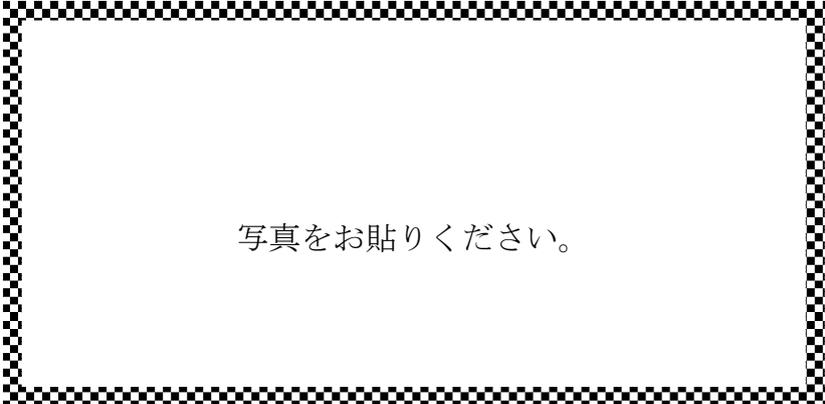
会社名 事業者名	期 間	勤務日	勤務時間	仕事内容
(例) <u>(株)〇〇〇〇〇</u>	〇〇年〇〇月〇〇日 ～ 〇〇年〇〇月〇〇 日	月・火・水 木・金・土・ 日	〇〇：〇〇 ～〇〇：〇〇 (計 〇時間)	自動車整備 の仕事、等
	年 月 日 ～ 年 月 日	月・火・水 木・金・土・ 日	： ～ ： (計 時間)	
	年 月 日 ～ 年 月 日	月・火・水 木・金・土・ 日	： ～ ： (計 時間)	
	年 月 日 ～ 年 月 日	月・火・水 木・金・土・ 日	： ～ ： (計 時間)	
	年 月 日 ～ 年 月 日	月・火・水 木・金・土・ 日	： ～ ： (計 時間)	

がんばっていたこと、チャレンジしたこと（ 年 月 日記入）

これは残したい！思い出（ 年 月 日記入）

親からのメッセージ（ 年 月 日記入）

そのほか（ 年 月 日記入）



写真をお貼りください。

わたしの受賞記録

～私が自慢したい頑張り記録～

取得年月日	名前	等級	備考
例) 平成30年5月1日 (小学5年生)	算数検定	10級	合格

思い出・エピソードなど

わたしが利用している支援機関（子どもの頃から今まで）

サービスの種類	事業所名	利用開始年月	備考 (支給量、利 用量等)
(例) 児童発達支援 _____〇〇〇	〇〇事業所	〇〇年 〇〇月〇〇日 ～〇〇年〇〇月〇〇日	月 12 日
		年 月 日 ～ 年 月 日	
		年 月 日 ～ 年 月 日	
		年 月 日 ～ 年 月 日	
		年 月 日 ～ 年 月 日	
		年 月 日 ～ 年 月 日	
		年 月 日 ～ 年 月 日	
		年 月 日 ～ 年 月 日	
		年 月 日 ～ 年 月 日	
		年 月 日 ～ 年 月 日	

※ 足りなくなったら、用紙を足してください

わたしの手帳

手帳の種類	等級	障害名等	取得年月日・ 等級変更年月日
身体障害者手帳			取得 年 月 日 年 月 日
			変更 年 月 日 年 月 日
			変更 年 月 日 年 月 日
療育手帳			取得 年 月 日 年 月 日
			更新時期 年 月 日
			更新時期 年 月 日
			更新時期 年 月 日
			更新時期 年 月 日
精神障害者保健 福祉手帳			取得 年 月 日 年 月 日
			更新時期 年 月 日
			更新時期 年 月 日
			更新時期 年 月 日

葉山町相談支援ファイル「^oこん葉す」について

～目的と使い方～

からだやこころ、発達や行動など、何らかの面で周囲のサポートが必要なお子さんや成人の方々に対し、周囲の支援者がその状況を理解し、共に支援のあり方について考えていく体制をとっていくことが大切です。

このファイルは、保護者やご本人が所持活用されることで、継続的で一貫性のあるサポートを受けやすくしていくことを目的に配布しています。

「このファイルは何のためにあるの？」

今後のライフステージの様々な場面で、その時々合ったサポートを一貫して受けられるよう、ご本人の情報を一括してまとめておくためのファイルです。必要時、サポートに関わる人達にこのファイルの内容を提示することで、支援する人達がご本人の状況をよりよく理解し一貫性のある支援が行えること、それにより本人が安定した支援を受けられることを目的としています。

「いつから持ち始めたらいいの？」

いつの時期からでも利用できます。「もしかしたらサポートが必要なのかな？」と思われた段階で、いつでも使い始めてみてください。先々、特別な相談支援などの必要がなかった場合には「個人の成長記録」として持って頂くことができるファイルです。

「ファイルの中身は誰が書くの？」

基本的には保護者やご本人に記録・保管して頂くものです。記録に関しては支援機関と相談しながら記入していただくことも可能です。ページが足りない時は、コピーをとるなど、適宜ご自分で用紙を追加してください。

「ファイルの中身は全部書かないといけないの？」

全部書く必要はありません。ご本人や保護者が安心して生活していくために必要だと思われることやできるようになったこと、がんばったことなどを楽しみながら書きましょう。

「何を綴じていったらいいの？」

ご本人に関する様々な情報をまとめて綴じていきます。例えば、幼稚園や保育園・

葉山町相談支援ファイル「こん葉す」とライフステージ

～就学前のお子さんのご家族へ～

<妊娠・出産時について>

- 妊娠・出産時の状況や、乳幼児期の発達経過、気になっていたこと、既往歴などについて記録しておきましょう。

<幼児期について>

- 幼稚園・保育園の先生との面談時などにファイルを持参しお子さんへの対応方法を一緒に考えてもらうようにしましょう。また、相談した内容を記録しておくようにしましょう。
- 心理発達相談員や言語聴覚士などの専門職と面接する場合には、ファイルを持参し、相談したことや、助言内容を記録しておくようにしましょう。
- 町の療育機関の「たんぼぼ教室」や民間の療育機関の支援を受ける場合は、参加したときの様子などを記録しておくようにしましょう。また、教室での「個別支援計画」の写しなどを綴じるようにしましょう。
- 「たんぼぼ教室」で医師による医療相談を受けた場合には、医師からの診察結果や、助言内容を記録しておくようにしましょう。
- 医療機関を受診する時にはなるべく持参しましょう。特に児童精神科を受診される時は、医師からの診察結果や助言内容などを記録しておくようにしましょう。「診断書」などがある場合には写しを綴じておくようにしましょう。
- 児童相談所で発達に関する相談をした時や、療育手帳の判定などを受けた時には、記録しておくようにしましょう。

<就学にあたって>

- 小学校入学前に、学校教育課で「教育相談」を受ける場合には、ファイルを使ってそれまでのお子さんの様子を伝え、就学後にどのような支援があるとよいかを検討する上で有効です。

母子健康手帳は巻末にあるビニールファイルに入れて、保存しましょう

葉山町相談支援ファイル「こん葉す」とライフステージ

～小学生のお子さんのご家族へ～

- 小学校での様子や、本人の得意なこと、苦手なこと、その時に好きだったこと、友達との関係など、お子さんの成長の過程を記録しましょう。
- 保健記録や成績表などを綴っておくと今後の支援の参考になります。
- 学校の先生などに相談される時にファイルを提示すると、過去の様子も伝えやすく、今後の支援が検討しやすくなります。
- 学校の「個別の教育支援計画」の写しは、ファイルに綴りましょう。
- 進級時には、次の担任教諭にファイルを使ってお子さんの経過を伝えることでお子さんへの支援のポイントが明確になり、継続的な支援をスムーズに受けることができます。
- 中学進学時には、入学を予定している中学校にファイルを使ってお子さんの状況を伝え、ご家庭と学校の先生との間で必要な情報を共有することができ、進学後のお子さんの支援に活用することができます。
- 医療機関（児童精神科など）を受診される時にはファイルを持参しましょう。また医師からの診察結果や助言内容などを記録しましょう。「診断書」や「検査結果」がある場合には写しを綴っておくようにしましょう。
- 児童相談所などで発達に関する相談をした時や、療育手帳の判定を受けた時には、記録しておきましょう。
- 「放課後等デイサービス」などを利用された場合には、参加した時の様子などを記録しておくようにしましょう。
- 「特別支援学級」、「特別支援学校」や「ことば・きこえの教室」で支援を受ける時は、ファイルを使ってお子さんの状況を伝えるようにしましょう。参加した時の様子や、教室での助言内容は記録しましょう。
- フリースクールなどを利用される時は、ファイルを使ってご本人の状況を伝えるようにしましょう。スクールに参加した時の様子や、スクールでの助言内容を記録するようにしましょう。

葉山町相談支援ファイル「こん葉す」とライフステージ

～中学生の方とそのご家族へ

- 中学校での様子や、得意なこと、苦手なこと、その時に好きだったこと、友達との関係、部活動での様子など、生活の様子を記録しましょう。
- 保健記録や成績表なども綴っておくと今後の支援の参考になります。
- 学校の先生などに相談される時にファイルを提示すると、過去の様子も伝えやすく、今後の支援が検討しやすくなります。
- 学校の「個別の教育支援計画」の写しがある場合には、ファイルに綴じるようにしましょう。
- 進級時などには、次の担任教諭にファイルを使って今までの経過を伝えることで、ご本人への支援のポイントが明確になり、継続的な支援をスムーズに受けやすくなります。
- 高等学校などへの進学時には、入学を予定している高校などにファイルを使って状況を伝え、ご家庭と学校の先生との間で必要な情報を共有することができ、進学後のご本人の支援に活用することができます。
- 医療機関（児童精神科など）を受診される時には持参し、今までのご本人の経過をファイルの情報を使って説明するようにすると、明確に伝えられます。また医師からの助言内容も記録するようにしましょう。「診断書」や「検査結果」などがある場合には写しを綴じておくようにしましょう。
- 児童相談所などで相談や療育手帳の判定を受けたら、記録をしましょう。
- 「放課後等デイサービス」などを利用された場合には、参加した時の様子などを記録しておくようにしましょう。
- フリースクールなどを利用される時は、ファイルを使ってご本人の状況を伝えるようにしましょう。スクールに参加した時の様子や、スクールでの助言内容を記録するようにしましょう。
- 就労する場合には、ファイルを使いながら相談すると、望ましい就労環境の検討が行いやすくなります。

葉山町相談支援ファイル「こん葉^oす」とライフステージ

～高校生の方とそのご家族へ

- 高校での様子や、得意なこと、苦手なこと、その時に好きだったこと、友達との関係、部活動での様子など、生活の様子を記録するようにしましょう。
- 保健記録や成績表なども綴っておくと今後の支援の参考になります。
- 学校の先生などに相談される時にファイルを提示すると、過去の様子も伝えやすく、今後の支援が検討しやすくなります。
- 学校の「個別の支援計画」の写しがある場合には、ファイルに綴じるようにしましょう。
- 進級時などには、次の担任教諭にファイルを使って今までの経過を伝えることで、ご本人への支援のポイントが明確になり、継続的な支援をスムーズに受けやすくなります。
- 医療機関（精神科など）を受診される時には持参し、今までのご本人の経過をファイルの情報を使って説明するようにすると、明確に伝えられます。また医師からの助言内容も記録するようにしましょう。
- 医療機関（精神科など）からの、「意見書」や「診断書」、「検査結果」などがある場合には写しを綴じておくようにしましょう。
- 児童相談所などで相談や療育手帳の判定を受けたら、記録をしましょう。
- 「放課後等デイサービス」などを利用された場合には、参加した時の様子などを記録しておくようにしましょう。
- フリースクールなどを利用される時は、ファイルを使ってご本人の状況を伝えるようにしましょう。またスクールに参加した時の様子や、スクールでの助言内容を記録するようにしましょう。
- 相談支援事業所に相談をする時に、ファイルを使って相談すると、今までの経過が伝えやすくなり、今後の支援検討が行いやすくなります。
- 就労する場合には、ファイルを使いながら相談すると、望ましい就労環境の検討が行いやすくなります。

葉山町相談支援ファイル「こん葉す」とライフステージ

～大学生・社会人等の方とそのご家族へ～

- 学生の方は、「学生相談室」などで学生生活全般のご相談をする時などにファイルを使うと、困っていることの要因が伝わりやすくなり、サポートのあり方を一緒に考えやすくなります。
- 就職先を探す時にも、ファイルを使いながら相談すると、望ましい就労環境の検討が行いやすくなります。
- 相談支援事業所に相談をする時に、ファイルを使って相談すると、今までの経過が伝えやすくなり、今後の支援検討が行いやすくなります。
- 既に就労している社会人の方は、健康管理室などで相談される時に相談内容や結果を記入しておかれると、就労環境の調整に活用できます。
- 会社の産業医などに相談する時にも、ファイルを使いながら相談すると、就労環境の調整などに活用できる場合があります。
- 医療機関（精神科など）を受診された時には、医師からの診察結果や助言内容も記録するようにしましょう。



(参考資料1) 関係機関先

	事業名	連絡先	電話番号
妊娠したら	母子健康手帳交付 妊婦訪問・教室・相談等	子ども育成課	046-876-1111 (内線)224・225
赤ちゃんが生まれたら	赤ちゃん訪問 乳幼児健康診査 各種育児教室・相談等	子ども育成課	046-876-1111 (内線)224・225
親子の遊び場	子育て支援センター 児童館・青少年会館	子育て支援センター「ぼけっと」	046-876-4152
		木古庭児童館	046-878-8250
		上山口児童館	046-878-8052
		下山口児童館	046-876-0991
		芝崎児童館	046-875-6910
		元町児童館	046-875-3969
		葉桜児童館 青少年会館	046-875-6273 046-875-4980
子どもを預けたい	保育園	子ども育成課	046-876-1111 (内線)221～223
	一時預かり	子育て支援センター「ぼけっと」	046-876-4152
	相互支援活動	ファミリーサポートセンター	046-876-4119
幼稚園に通わせたい	幼稚園	あおぞら幼稚園	046-878-8725
		あけの星幼稚園	046-875-2762
		どれみ幼稚園	046-875-3330
		明照幼稚園	046-875-1426
小学校入学前の健康診断	就学时健康診断	学校教育課	046-876-1111 (内線)7223
小学校・中学校	小学校	葉山小学校	046-875-0062
		上山口小学校	046-878-7529
		長柄小学校	046-875-6860
		一色小学校	046-875-9221
	中学校	葉山中学校	046-875-1346
		南郷中学校	046-875-9494
特別支援学校	小学部・中学部・高等部	神奈川県立武山養護学校	046-856-5800
	高等部	神奈川県立鎌倉養護学校	0467-45-1482
	幼稚部・小学部・中学部・高等部	神奈川県立岩戸養護学校	046-839-4500
	幼稚部・小学部・中学部・高等部	神奈川県立平塚ろう学校	0463-32-0129
放課後の子どもの居場所	学童クラブ	横須賀市立ろう学校	046-834-1172
		葉山学童クラブ	046-875-4980
		上山口学童クラブ	046-878-8052
		下山口学童クラブ	046-876-0991
		葉桜学童クラブ	046-875-6273
	児童館・青少年会館	木古庭児童館	046-878-8250
		上山口児童館	046-878-8052
		下山口児童館	046-876-0991
		芝崎児童館	046-875-6910
		元町児童館	046-875-3969
		葉桜児童館 青少年会館	046-875-6273 046-875-4980
放課後デイサービス	葉山児童デイ 結	046-887-0610	
子どものことで悩んだら	相談窓口	子ども育成課	046-876-1111(内線)225
		学校教育課	046-876-1111(内線)7223
		教育研究所	046-875-7295
		鎌倉三浦地域児童相談所	046-828-7050
		神奈川県発達障害支援センター	0465-81-3717
教育相談 就学相談	学校教育課	046-876-1111 (内線)7223	
	子ども育成課	046-876-1111(内線)222	
子どもの療育支援を行う場所	たんぼぼ教室	学校教育課	046-876-1111 (内線)7223
	ことば・きこえの教室	学校教育課	046-876-1111 (内線)7223
働くことに悩んだら	指定特定相談支援事業者	支援センター 凧	046-870-5280
		葉山町こころの相談室ポート	046-876-0121
		地域生活サポートセンターとらいむ	0467-61-3205
		就労相談 福祉課	046-876-1111(内線)235

(参考資料2) 同意書

葉山町長 殿

葉山町教育委員会教育長 殿

平成 年 月 日

同意書

(ご本人の氏名) _____ の (相談項目) _____ に

関する支援のため、「葉山町相談支援ファイル」の記載の情報を関係者（機関）に提供したり、関係機関から収集したりすることに同意します。

ご本人の氏名 _____

ご本人の生年月日 _____ 年 月 日 _____

住 所 葉山町 _____

電話番号 _____

保護者等の氏名 _____

- ※ 対象者が未成年の場合は、保護者の方の署名もお願いします。
- ※ 同意書は対象者の方又は保護者の方がコピーをし、支援ファイルに綴ってください。